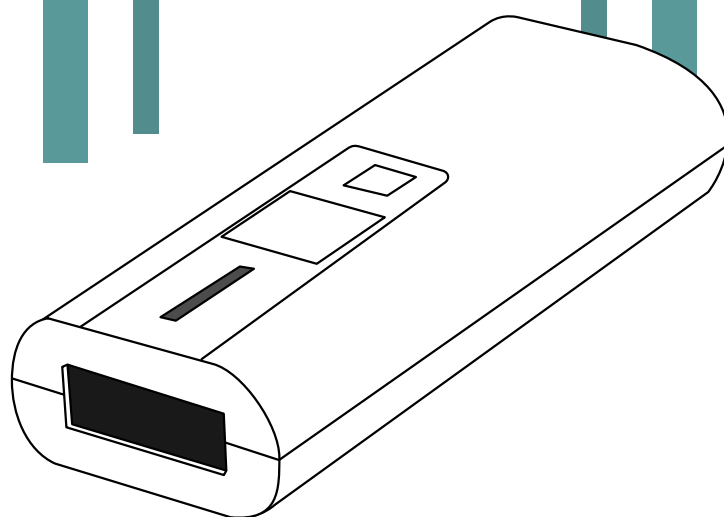


1次元コード対応 無線式スキャナー

BP-100L & BP-100C

共通設定マニュアル



使用上の注意点	3
設定手順について	3
1. 各部名称とセットアップ	4
1.1 各部名称.....	4
1.2 電源の入れ方.....	5
1.3 USB 接続モード(有線で使用する).....	5
1.4 Bluetooth モード(無線で使用する).....	5
1.5 文字間遅延設定 (Bluetooth-HID).....	6
1.6 スリープ時間設定.....	6
1.7 メモリーモード.....	7
1.8 iOS キーボード表示切り替え.....	8
1.9 パイプレーション ON/OFF.....	8
1.10 ビープ音の消音設定.....	8
1.11 キーボード言語設定.....	8
2. 出荷時の設定	9
3. システム設定	10
3.1 設定初期化.....	10
3.2 FW バージョン確認.....	10
3.3 改行コード.....	10
3.4 照合チェック設定.....	10
4. キャラクタ付加	11
4.1 先頭および末尾への付加設定.....	11
4.2 バーコード間またはバーコード規格別の付加設定.....	12
4.3 グループ(G1/G2)挿入位置設定.....	12
4.4 コード別 ID 送信.....	12
5. バーコード規格別設定	13
5.1 UPC-A.....	13
5.2 UPC-E.....	15
5.3 EAN-13.....	17
5.4 EAN-8.....	18
5.5 Code39.....	19
5.6 Codabar/NW-7.....	21
5.7 Code93.....	23
5.8 Code128.....	24
5.9 Interleaved 2 of 5.....	26
5.10 Industrial 2 of 5.....	27
5.11 Matrix 2 of 5.....	28
5.12 China Post Code.....	29
5.13 MSI / Plessey.....	30
5.14 CODE32.....	32
5.15 Code11.....	33
5.16 GS1 Databar.....	34
16 進数コード	37
ASCII テーブル	38

使用上の注意点

急速充電器の使用はお控えください。

不具合や故障等の原因となる可能性がございます。また、急速充電器使用による不具合・故障に関しては、保証の対象外となります。

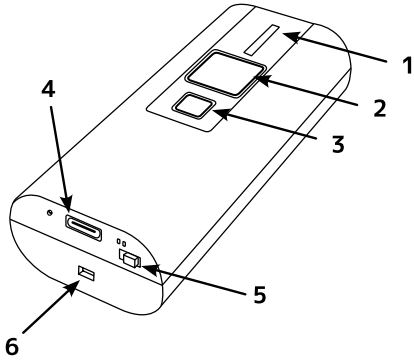
設定手順について

- ・ 「2.セットアップ」の設定手順 …… 設定開始/設定終了は不要です。
- ・ 「4.システム設定」「5.キャラクタ付加」「6.バーコード規格別設定」の設定手順 …… 設定開始/設定終了が必要です。

また、「2.セットアップ」の設定は「4.1 設定初期化」をしても初期化はされません。

1. 各部名称とセットアップ

1.1 各部名称



1. LED 表示:	[青色] Bluetooth モード
	[赤色] 充電中 充電完了→消灯
	[緑色] メモリーモード
	[橙色] 読み取り成功
	※充電残量低下時: 上から 2 番目の LED が赤点滅、ビープ音連呼
	※充電切れ読取不可時: 白色 LED 点灯、ビープ音 5 回
2. 読み取りキー:	バーコード読み取り実行
	モード切り替え [Bluetooth モード ⇄ メモリーモード] (10 秒間長押し)
3. ペアリングキー	データ出力 (メモリーモード時 6 秒長押し)
	再ペアリング (Bluetooth モード時 6 秒間長押し)
4. USB Type-C ポート	
5. 電源キー: 電源の ON/OFF (右/左)	
6. ストラップホール	

1.2 電源の入れ方

電源キーを ON(右)にして、読取キーを 1 回押して起動させます。

1.3 USB 接続モード(有線で使用する)

USB Type-C ケーブルにて PC 接続することで、有線スキャナーとして使用することが出来ます。

接続成功時にピープ音が鳴り、LED 表示は赤色のみ点灯します。

接続を解除した場合、BP-100C は接続前のモードに切り替わります。

1.4 Bluetooth モード(無線で使用する)

上から順番にバーコードを読み取ってください。



Bluetooth モード設定

※読み取りキー 10 秒長押しでも、モード切り替えが可能

※Bluetooth モードに設定すると、青色 LED が 2 秒に 1 回点灯します。



<HID>

または



SPP (iOS には対応していません)



ペアリングモード

※削除キーを 6 秒長押しでも可能

ペアリングモードでは、青色 LED がすばやく点滅します。

デバイスの Bluetooth 機能を ON にして、機器検索にて表示される “BP100C-xxxxxxxx(シリアル番号)” を選択します。

接続完了するとピープ音が鳴り、青色 LED が常時点灯になります。

※対応 : iOS (HID のみ)・Android・Windows

※Bluetooth 接続範囲外になるとピープ音が鳴り、青色 LED が 2 秒に 1 回点灯に変わります。

1.5 文字間遅延設定 (Bluetooth-HID)

使用するデバイスのスペックなどの影響により、正しい出力結果を得られない場合があります。
その際は適した文字間遅延の設定を行ってください。

※Bluetooth-HID のみ有効

※デフォルト設定 (設定初期化) では初期化できません。



20ms



50ms



<100ms>



150ms



200ms



250ms



300ms

1.6 スリープ時間設定

※Bluetooth モードのみ有効

※デフォルト設定 (設定初期化) では初期化できません。



None



<60秒>



120秒



5分



10分



20分

1.7 メモリーモード

メモリーモード時に読み取ったバーコードデータは、BP-100C の内部メモリーに保存されます。

Bluetooth モードのままでもメモリーモードに切り替えられます。



メモリーモード設定

※読み取りキー10 秒長押しでも、モード切り替えが可能

※メモリーモードに設定すると、緑色 LED が 2 秒に 1 回点灯します。



メモリーデータ転送

削除キーを 6 秒長押しでも可能



メモリー内データ全消去

※メモリー内データ全消去は、メモリーモード時のみ機能します。

(誤操作を防ぐため、メモリーモード時以外は読み取りしても全消去されません)

メモリー内データ アップロード 操作手順:

USB 接続モードの場合

1. BP-100C と PC を USB Type-C ケーブルで接続 (接続成功でビープ音)
2. ドライバーインストール自動実行 (初回のみ)
3. PC にて、Word・Excel・テキストファイル等を開いた状態で、下記バーコードを読み取るとデータ転送開始

Bluetooth モードの場合

そのままメモリーデータ転送のバーコードを読み取るとデータが転送されます。

1.8 iOS キーボード表示切り替え

※iOS のみ対応

下記バーコードの読み取りで、キーボードの表示・非表示が可能です。
読み取りキーダブルクリックでも、キーボードの表示・非表示が可能です。



1.9 バイブレーション ON/OFF

下記バーコードの読み取りで、バイブレーションの ON/OFF が切り替わります。



1.10 ビープ音の消音設定

※設定してから 10 秒間は他の設定を読む・電源を切るとはしないでください。設定が反映されない場合があります。
※デフォルト設定（設定初期化）では初期化できません。



<音の設定を元に戻す>（すべての音が鳴るようにします）



起動音とスキャン音を消音（ペアリング音は鳴ります）



すべての音を消音（起動音・ペアリング音・スキャン音・エラー音）

1.11 キーボード言語設定



<Japan>



USA

2. 出荷時の設定





設定開始

3. システム設定

3.1 設定初期化



初期化

3.2 FWバージョン確認



FWバージョン

3.3 改行コード



なし



<CR>



TAB



CR+LF

3.4 照合チェック設定

スキャナーの内部処理でスキャンする回数を設定します。“2回”に設定すると読み取りによるエラーを低減できます。



<1回>



2回



設定終了



設定開始

4. キャラクタ付加

バーコードデータの先頭と末尾に最大 10 文字 (ASCII) までキャラクタを付加することができます。

先頭および末尾にキャラクタの付加が必要の無い場合は“00”を入力してください。(“デフォルトに戻す”でも可)

プリアンブル	バーコードデータ	ポストアンブル
--------	----------	---------

4.1 先頭および末尾への付加設定

1. 先頭に付加する場合：“設定開始”→“プリアンブル設定”
末尾に付加する場合：“設定開始”→“ポストアンブル設定”の順番に設定バーコードをスキャンします。
2. 付加したい文字を【ASCII テーブル(P.30)】から参照して、【16 進数コード(P.29)】をスキャンします。
(例：数字の 0 と A を付加したい場合は【16 進数コード(P.29)】より“3”→“0”→“4”→“1”とスキャンします。)
3. “設定終了”をスキャンします。

プリアンブル設定 (初期値:00)



16 進数コード

ポストアンブル設定 (初期値:00)



16 進数コード



設定終了



設定開始

4.2 バーコード間またはバーコード規格別の付加設定

キャラクタは 2 グループ(G1/G2) 付加することができます。

また 1 グループ最大 10 文字(ASCII)までキャラクタを付加することができます。

先頭および末尾にキャラクタの付加が必要の無い場合は“00”を入力してください。(“デフォルトに戻す”でも可)

バーコード規格別に挿入グループを設定するには、各バーコード規格の設定ページにあります“文字の挿入を選択”にて挿入グループを設定してください。

1. “設定開始”→“G1 挿入文字設定”または“G2 挿入文字設定”をスキャンします。
2. 付加したい文字を【ASCII テーブル(P.30)】から参照して、【16 進数コード(P.29)】をスキャンします。
(例: 数字の 0 と A を付加したい場合は【16 進数コード(P.29)】“3”→“0”→“4”→“1”とスキャンします。)
3. “設定終了”をスキャンします。

G1 挿入文字設定 (初期値:00)



16 進数コード

G2 挿入文字設定 (初期値:00)



16 進数コード

4.3 グループ(G1/G2)挿入位置設定

1. ”設定開始“→”G1 挿入箇所設定“または”G2 挿入箇所設定“をスキャンします。
2. 文字の挿入箇所を【16 進数コード(P.29)】をスキャンして指定します。
(例: 2 桁目に指定したい場合は【16 進数コード(P.29)】より“0”→“1”とスキャンします。)
3. “設定終了”をスキャンします。

G1 文字挿入箇所(初期値:00)



16 進数コード

G2 文字挿入箇所(初期値:00)



16 進数コード

4.4 コード別 ID 送信

バーコード規格別にコード ID を送信します。各バーコード規格の設定ページよりコード ID を変更することもできます。



ON



<OFF>



設定終了



設定開始

5. バーコード規格別設定

5.1 UPC-A

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値:F)



hex:20-7E

UPC-A を EAN-13 に変換



ON



<OFF>

チェックデジット送信



<ON>



OFF

先頭 0 を切り捨て



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-0D

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-0D



設定終了



設定開始

5.1 UPC-A

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

アドオン 2/5



<なし>



2 デジット



5 デジット



2 or 5 デジット



AUTO



設定終了



設定開始

5.2 UPC-E

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値:G)



hex:20-7E

UPC-E を UPC-A に変換



ON



<OFF>

チェックデジット送信



<ON>



OFF

先頭 0 を切り捨て



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-08

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-08



設定終了



設定開始

5.2 UPC-E

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

アドオン 2/5



<なし>



2 デジット



5 デジット



2 or 5 デジット



AUTO



設定終了



設定開始

5.3 EAN-13

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: H)



hex:20-7E

チェックデジット送信



<ON>



OFF

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-0D

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-0D

ISBN/ISSN 変換



ON



<OFF>

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

アドオン 2/5



<なし>



2 デジット



5 デジット



2 or 5 デジット



AUTO



設定終了



設定開始

5.4 EAN-8

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: 1)



hex:20-7E

チェックデジット送信



<ON>



OFF

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-08

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-08

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

アドオン 2/5



<なし>



2 デジット



5 デジット



2 or 5 デジット



AUTO



設定終了



設定開始

5.5 Code39

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: J)



hex:20-7E

チェックデジット検証



ON



<OFF>

チェックデジット送信



<ON>



OFF

最小読取桁数 (初期値:01)



hex:01-50

最大読取桁数 (初期値:50H)



hex:01-50

フォーマット



<標準 Code39>



フルアスキー Code39

スタート・ストップキャラクタ送信



ON



<OFF>



設定終了



設定開始

5.5 Code39

Code 39 連結

先頭にスペースを含む Code39 をスキャンした時、改行なしで出力します。



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-32

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-32

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00



設定終了



設定開始

5.6 Codabar/NW-7

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: K)



hex:20-7E

チェックデジット検証



ON



<OFF>

チェックデジット送信



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-7E

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-7E

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00



設定終了



設定開始

5.6 Codabar/NW-7

スタート・ストップキャラクタタイプ



<ABCD/ABCD>



abcd/abcd



abcd/tn*e

スタート・ストップキャラクタ送信



<ON>



OFF

最小読取桁数 (初期値:06)



hex:01-50

最大読取桁数 (初期値:50H)



hex:01-50



設定終了



設定開始

5.7 Code93

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: L)



hex:20-7E

チェックデジット検証



<ON>



OFF

チェックデジット送信



ON



<OFF>

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-7E

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-7E

最小読取桁数(初期値:03)



hex:01-50

最大読取桁数(初期値:50H)



hex:01-50



設定終了



設定開始

5.8 Code128

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: M)



hex:20-7E

チェックデジット検証



<ON>



OFF

チェックデジット送信



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-7F

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-7F

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00



設定終了



設定開始

5.8 Code 128

最小読取桁数(初期値:03)



hex:01-50

最大読取桁数(初期値:50H)



hex:01-50

UCC/EAN128



ON



<OFF>

アプリケーション ID 送信 (GS1-128)



OFF

※GTINのみを AI (01) なしで出力



(01) 送信



<01 送信>

IATA Code 設定



ON



<OFF>



設定終了



設定開始

5.9 Interleaved 2 of 5

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: N)



hex:20-7E

チェックデジット検証



ON



<OFF>

チェックデジット送信



<ON>



OFF

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-7E

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-7E

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

最小読取桁数(初期値:06)



hex:01-50

最大読取桁数(初期値:50H)



hex:01-50



設定終了



設定開始

5.10 Industrial 2 of 5

読み取り



ON



<OFF>

コード ID (初期値: 0)



hex:00-7E

チェックデジット検証



ON



<OFF>

チェックデジット送信



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-32

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-32

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

最小読取桁数 (初期値:06)



hex:01-50

最大読取桁数(初期値:50H)



hex:01-50



設定終了



設定開始

5.11 Matrix 2 of 5

読み取り



ON



<OFF>

コード ID (初期値: P)



hex:20-7E

チェックデジット検証



ON



<OFF>

チェックデジット送信



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-50

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-50

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

最小読取桁数(初期値:06)



hex:01-50

最大読取桁数(初期値:50H)



hex:01-50



設定終了



設定開始

5.12 China Post Code

読み取り



ON



<OFF>

コード ID (初期値: Q)



hex:20-7E

チェックデジット検証



ON



<OFF>

チェックデジット送信



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-50

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-50

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

最小読取桁数(初期値:06)



hex:01-50

最大読取桁数(初期値:50H)



hex:01-50



設定終了



設定開始

5.13 MSI / Plessey

読み取り



ON



<OFF>

コード ID (初期値: R)



hex:20-7E

チェックデジット検証



<OFF>



MOD 11/10



MOD 10



MOD 10/10

チェックデジット送信



<ON>



OFF

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-3C

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-3C



設定終了



設定開始

5.13 MSI / Plessey

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

最小読取桁数 (初期値:06)



hex:01-50

最大読取桁数 (初期値:50H)



hex:01-50



設定終了



設定開始

5.14 CODE32

読み取り



ON



<OFF>

コード ID (初期値: S)



hex:20-7E

チェックデジット検証



ON



<OFF>

チェックデジット送信



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-0A

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-0A

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

先頭に“A”をつけて送信



ON



<OFF>



設定終了



設定開始

5.15 Code11

読み取り



ON



<OFF>

コード ID (初期値: T)



hex:20-7E

チェックデジット検証



ON



<OFF>

チェックデジット送信



ON



<OFF>

先頭からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-50

末尾からの桁を切り捨て (初期値:00)



hex:00-50

文字の挿入を選択 (初期値:00)



hex:00-02

G1 を挿入する場合 : 01
G2 を挿入する場合 : 02
挿入しない場合 : 00

最小読取桁数 (初期値:06)



hex:01-50

最大読取桁数 (初期値:50H)



hex:01-50



設定終了



設定開始

5.16 GS1 Databar

Omnidirectional & Truncated

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: U)



hex:20-7E

アプリケーション ID 送信



OFF



<01 送信>



(01) 送信

AIM ID 送信

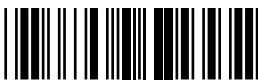


ON



<OFF>

チェックデジット送信



<ON>



OFF

UPC/EAN へ変換



ON



<OFF>



設定終了



設定開始

Limited

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: V)



hex:20-7E

アプリケーション ID 送信



OFF



<01 送信>



(01) 送信

AIM ID 送信



ON



<OFF>

チェックデジット送信



<ON>



OFF



設定終了



設定開始

Expanded

読み取り



<ON>



OFF

コード ID (初期値: W)



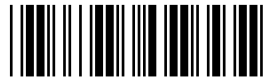
hex:20-7E

アプリケーション ID 送信



OFF

※GTIN のみを AI (01) なしで出力



<01 送信>



(01) 送信

AIM ID 送信



ON



<OFF>



設定終了



設定開始

16 進数コード



0



A



1



B



2



C



3



D



4



E



5



F



6



7



8



9



設定終了



ASCII テーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	“	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	‘	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	
D	CR	GS	-	=	M]	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL

